

レスリング部



1952(昭和27年) ヘルシンキオリンピック、フライ級銀メダルの北野祐秀。



1937(昭和12年)・7 鎌倉合宿。由比ヶ浜にて。前列右より藤村、長谷川、松内弟、菊間、戸張里美、松内元、(不詳)。後列右より益満、(不詳)、中井、(不詳)、永沢部長、(不詳)、五味、稲葉。



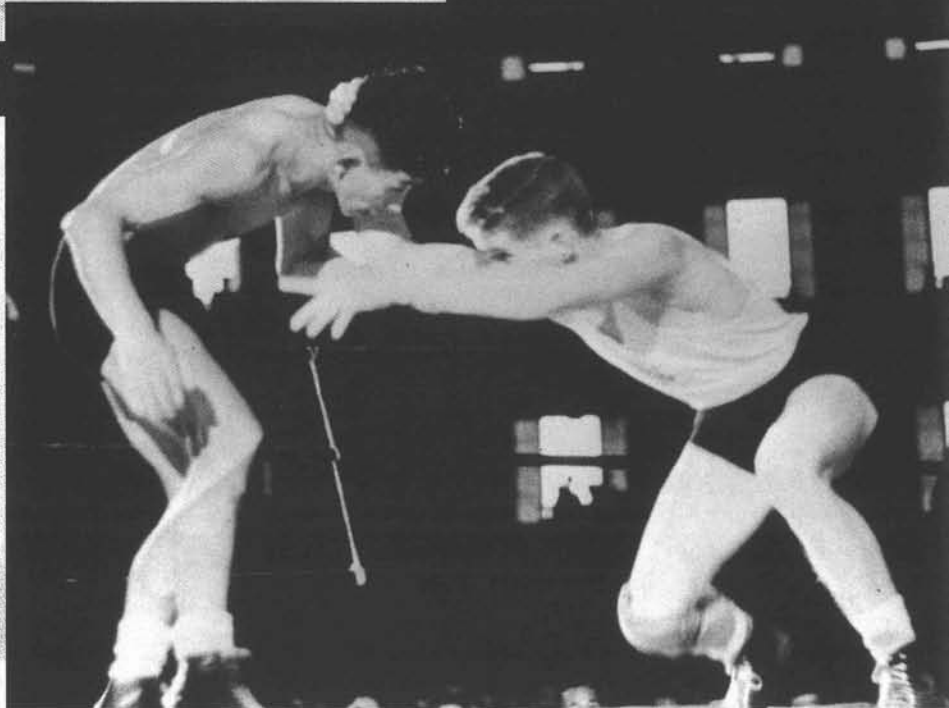
1938(昭和13年)・11 松内、稲葉選手アメリカ遠征。横浜港にて。前列右より中井、渡辺秀、後列右より里見、長谷川、(不詳)、菊間、松内、稲葉。



1947(昭和22年) 全日本レスリング選手権優勝者。左から4人目ライト級優勝水谷英男、6人目ミドル級優勝三原和男。



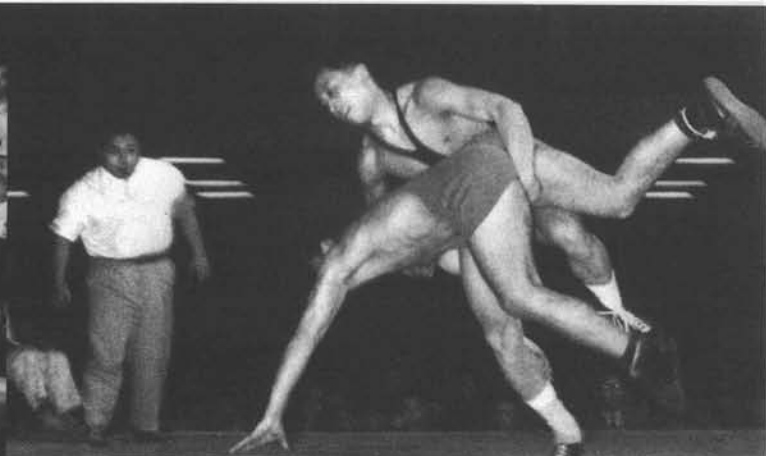
1939(昭和14年)・10・1 全日本レスリング選手権。ライト級優勝稲葉選手を囲む。左から中井、藤村、稲葉。



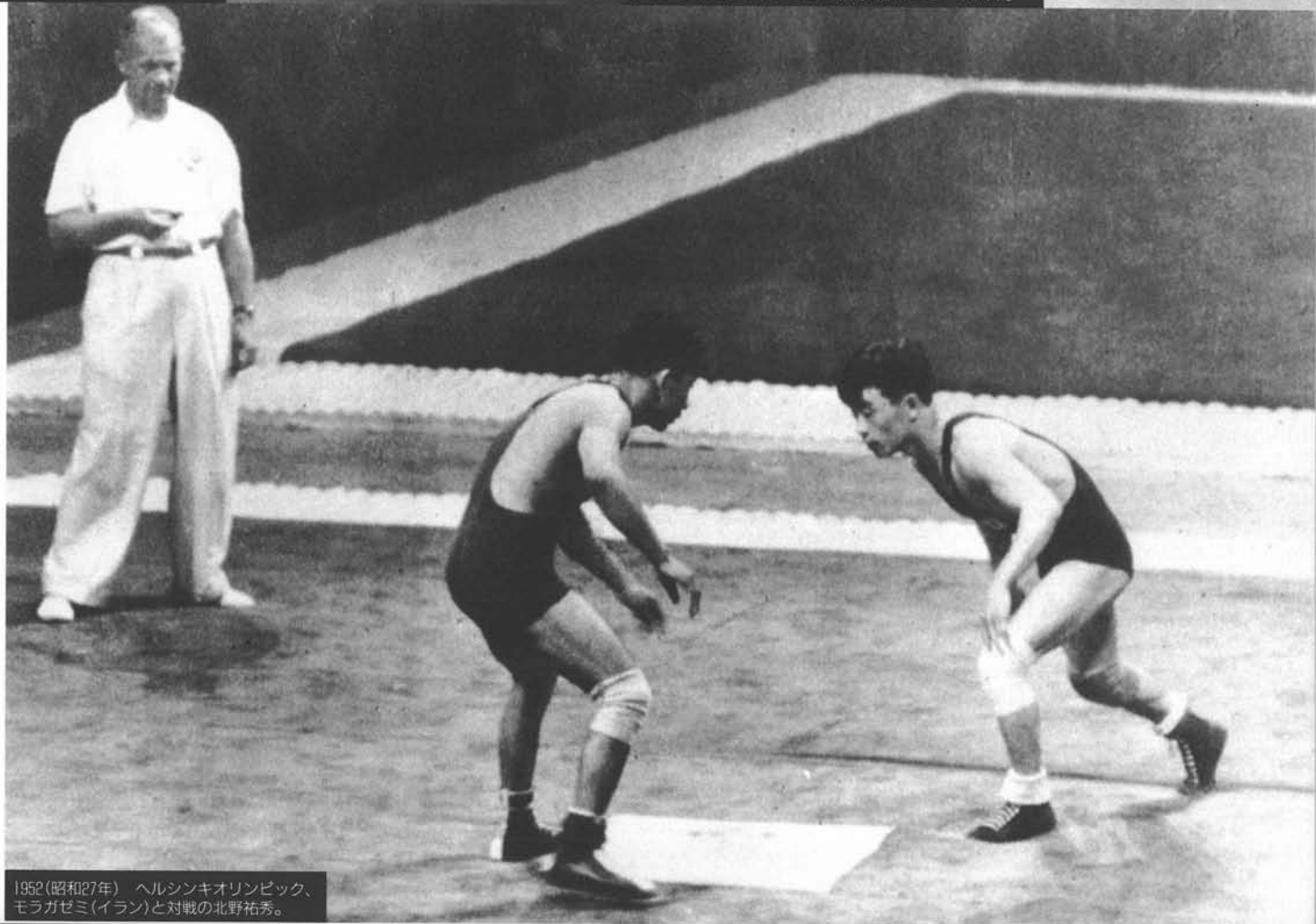
1950(昭和25年)・7・28 日米対抗に出場の武藤清助。



1951(昭和26年) 全日本レスリング選手権優勝者。左端フライ級優勝武藤清助。



1954(昭和29年) トルコ対全東京。蔵前国技館にて。コリダリスと対戦、攻めたてる今井清吉、レフリー・広川卓。



1952(昭和27年) ヘルシンキオリンピック、モラガゼミ(イラン)と対戦の北野祐秀。

1932・4 大日本アマチュアレスリング協会が結成され、塾からは慶應レスリング有志会の名で五島三雄、安藤喜四夫が出席した。

1934 早春の頃、菊間寅雄レスリング部創設を決意。／9・16 日比谷公会堂での日米対抗戦にライト級で出場。／11・5 三田レスリング倶楽部を設立。会長に濱田恒一先生にお願いする。主将菊間寅雄、マネージャー手束正一。クラブ練習場を早稲田大学道場から三田公道会道場に移す。

1935・4・21 日比谷新音楽堂にて第1回早慶対抗戦を開催。監督五島三雄。／5・12 菊間寅雄、欧州派遣団に加わり神戸出航、9月5日帰朝。／10 東京三大学リーグ戦始まる。／12 クラブ練習場を恵比寿駅近くの光風会道場に移す。

1936・10 クラブ練習場を渋谷常磐松町の天行会道場に移す。

1937・7 アメリカチーム来日。対抗戦に菊

間寅雄、武田明道出場。／9 クラブ会長(部長)に永沢邦男となる。

1938・7 アメリカチーム来日。対抗戦に菊間寅雄、稲葉利勝、松内則明、戸張樹一、渡辺秀夫出場。／夏 慶應義塾体育会塾内対抗競技部新種目団体に加盟。／11 アメリカ遠征チームに稲葉利勝、松内則明が参加。

1939 全日本選手権、ライト級で稲葉利勝優勝。

1942 全日本選手権、バンタム級で安富長睦(旧姓、安次富)優勝。

1946 綱町の柔道場を練習場とする。／5 体育会加入。全早慶戦を実施。／11 リーグ戦復活。全日本選手権、フライ級で武藤一夫、フェザー級で渡辺秀夫優勝。

1947 全日本選手権、ライト級で水谷英男、ミドル級で三原和男優勝。

1948 塾に高等学校が設立され、一号部員に今野入部。

1949 高等学校にレスリング部が創設され初代部長に井口幸男就任。全日本選手権、バンタム級で武藤清助優勝。

1950・7 来日したアメリカチームを三田山上に招き、公開練習を行う。／7 日米対抗戦に武藤清助、別当正恵が出場。高校部長、山口清重になる。全日本選手権、ミドル級で菊間寅雄優勝。

1951 日吉娘谷に道場を移す。／11・7 早慶定期戦復活。／12・19 北野祐秀、川本晴紀、別当正恵、渡米選手団に参加。全日本フライ級、武藤清助優勝、全日本高校選手権 57kg級に三枝啓、62kg級に小久保宜優勝。

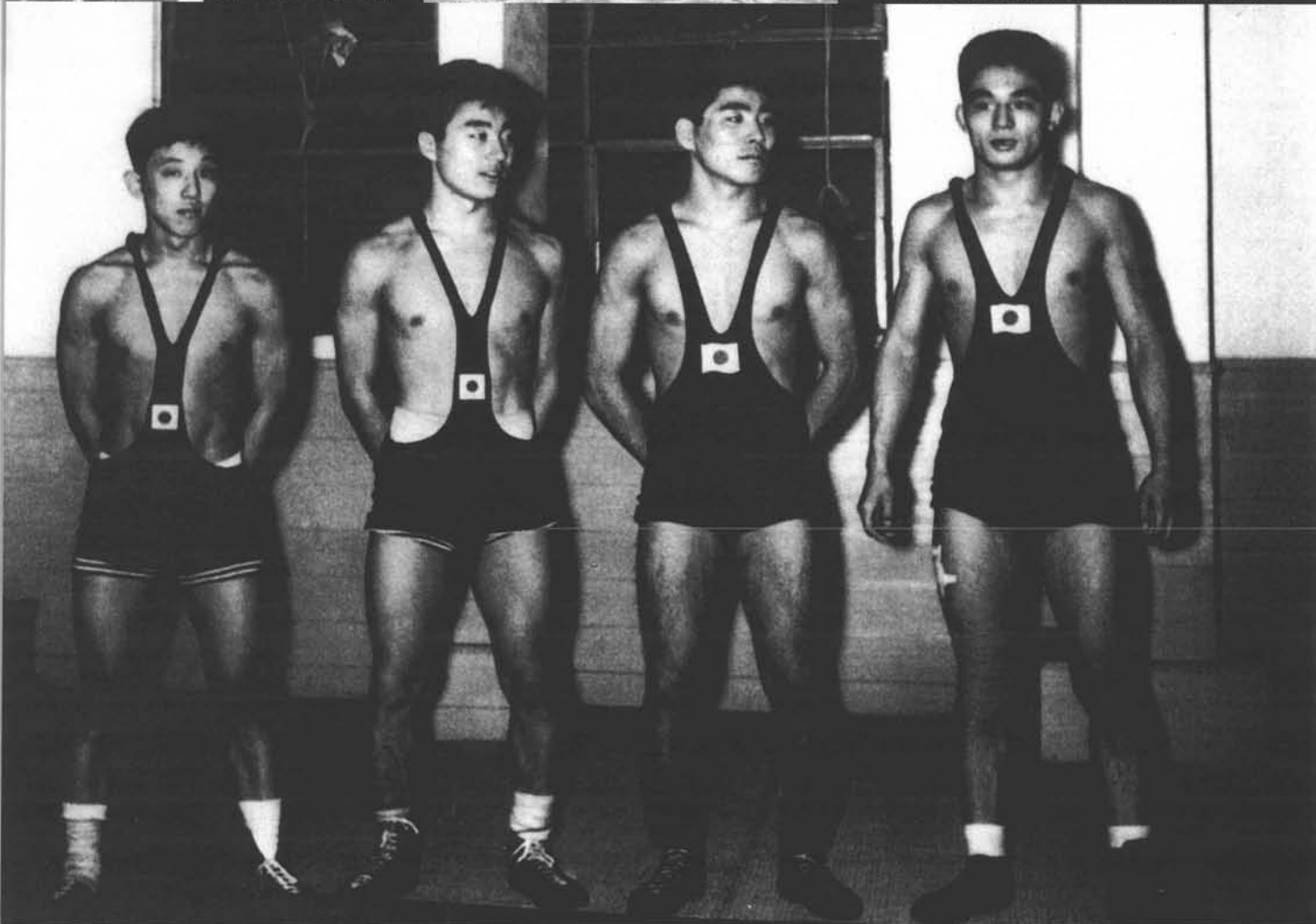
1952・7 ヘルシンキオリンピック大会に北野祐秀が出場し、フライ級で堂々の銀メダル獲得。アメリカ選手権で川本晴紀がフェザー級で優勝。全日本フライ級で北野祐秀、全日本高校 64.5kg級で小久保宜、67kg級で畑中吾郎がそれぞれ優勝。



1954(昭和29年) 世界レスリング選手権大会。東京体育館にて。ツアルカラマニーゼン(ソ連)に勝った北野祐秀。



1955(昭和30年)・11 トルコ選抜チーム来日。下は全東京軍メンバーで出場の、左から今井清吉、小久保昌、小久保宜、鈴木徹。



1953 全日本フライ級で北野祐秀、全日本学生フライ級で北野祐秀、フェザー級で川本晴紀、ウェルター級で竹内寿朗、全国高校および高校選抜で52kg級外川隆久、62kg級で小久保昌がそれぞれ優勝。

1954・5 アジア大会(マニラ)に北野祐秀が参加、第2位を獲得。東京で行われた世界選手権でも第2位。

1955・3・21 芝パーク・ホテルにて創立20周年記念祝賀会を開催。／4 高校部長に大刀川孝康になる。／11 トルコチーム来日、東京大会に今井清吉、伊藤勉、小久保昌が出場。／12・4 関西大学との定期戦を始める。全国高校58kg級で島村保行が高校選抜52kg級で八田正朗、58kg級で島村保行が優勝。

1956 メルボルンオリンピック大会にヘビー級代表として中尾三郎が出場。全日本学生フェザー級で小久保昌、全国高校58kg級で八田正朗優勝。

1957 小久保昌、八田正朗がアメリカ遠征に参加。フェザー級で小久保がアメリカ選手権と西部選手権に、八田正朗が西部選手権に優勝して帰国。全日本学生フライ級で今井清吉、全国高校52kg級で梅沢譲優勝。／6 トルコ・イスタンブールでの世界選手権バンタム級に出場した島村保行は第3位に入賞する。／7 来日したアメリカ選抜チームとTVSスタジオで全慶應軍が親善試合を行う。

1958 全日本フライ級で中西一郎、フェザー級で島村保行、ライト級で菅野侃、全国高校52kg級で梅沢譲優勝。

1959 大村義信副部長就任。

1960 ローマオリンピックに北野祐秀がレスリング団の監督兼コーチとして戸張樹一、真田雄がマネージャーとして参加。全国高校52kg級で八田忠朗優勝。

1961・3 学生選抜渡米チームに中西一郎、橋本精二、最富富天、八田忠朗が参加。

1964・10・24 上野東天紅にて創立30周年記念祝賀会開催。

1965 部長交代、宮沢浩一になる。

1967 学生選抜渡米団に佐藤勝参加。大津信之モスクワ遠征チームに選ばれる。アメリカ・オクラホマ州選抜高校チームを日吉に迎えて、塾高校チームと親善試合を行う。福島惣一郎副部長就任。

1969 高校選抜チームに福島惣一郎高校部長、高橋信之、三留正之がハワイ遠征に参加。

1971 9年ぶりの1部リーグ復活。13年ぶり佐藤勝が68kg級全日本学生に優勝。

1974・5・19 レストラン・ニッポンにて創立40周年記念祝賀会開催。

1979・11・24 銀座・交詢荘にて創立45周年記念祝賀会開催。

1983 25年ぶりに早慶定期戦勝利。

1984 早慶定期戦2連勝。／10・20 東京会館にて創立50周年記念祝賀会開催。協会関

1956(昭和31年)・11 メルボルンオリンピック
 ックヘビー級日本代表、左側中尾三郎。



1957(昭和32年) トルコ・イスタン
 ブール世界選手権大会でアクバシュ
 に勝ち、3位となった島村保行。



係者、塾関係者、多数のOB諸氏の参加があ
 った。

1986 創立 50 周年誌「若き血に燃えて」を発
 刊。

1988 安富潔部長に就任。

1989・10・14 帝国ホテル・三田クラブにて
 創立 55 周年記念祝賀会を開催。

1990 日吉蟻谷道場老朽化のため、真田雄を
 委員長として道場建設募金委員会を結成し、
 活動を開始した。

1983(昭和58年) 早慶戦勝利メンバー。前列左より
 清水豊、和田充、浪山和義、後列左より那珂川原匡
 信、大久保毅、酒井真史、田中博明、渡辺信之。



汗と栄光の足跡



稲葉利勝
S14. 全日本フライ級優勝



武藤清助
S24. 全日本バンタム級優勝
S26. 全日本フライ級優勝



武藤一夫
S21. 全日本フライ級優勝



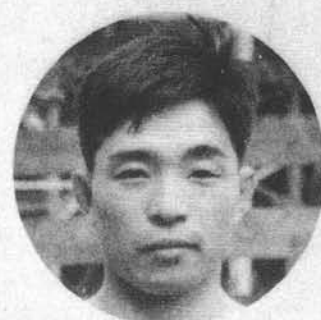
永澤邦男 前部長



菊間寅雄
S25. 全日本ミドル級優勝



渡辺秀夫
S21. 全日本フェザー級優勝



北野祐秀
S27. S28. 全日本フライ級
優勝



水谷英男
S22. 全日本ライト級優勝



三原和男
S22. 全日本ミドル級優勝



島村保行
S34. 全日本フェザー級優勝